

平成18年度  
一般会計

依然厳しい財政状況の中  
8億6,296万

平成18年度  
主な事業



- 市道の改良・維持…………… 3億5,904万7千円
- 子育て総合支援センターの改修…………… 6,030万6千円
- 家庭用小型合併処理浄化槽の設置補助…………… 3,438万6千円
- 市立公園の整備・維持管理…………… 17億9,313万8千円
- 小・中学校の改修・修繕…………… 3,220万1千円
- 幼稚園施設の改修…………… 3,154万4千円
- 消防車両・施設の充実…………… 2,660万8千円
- 青少年研修センターの改修…………… 5,260万円

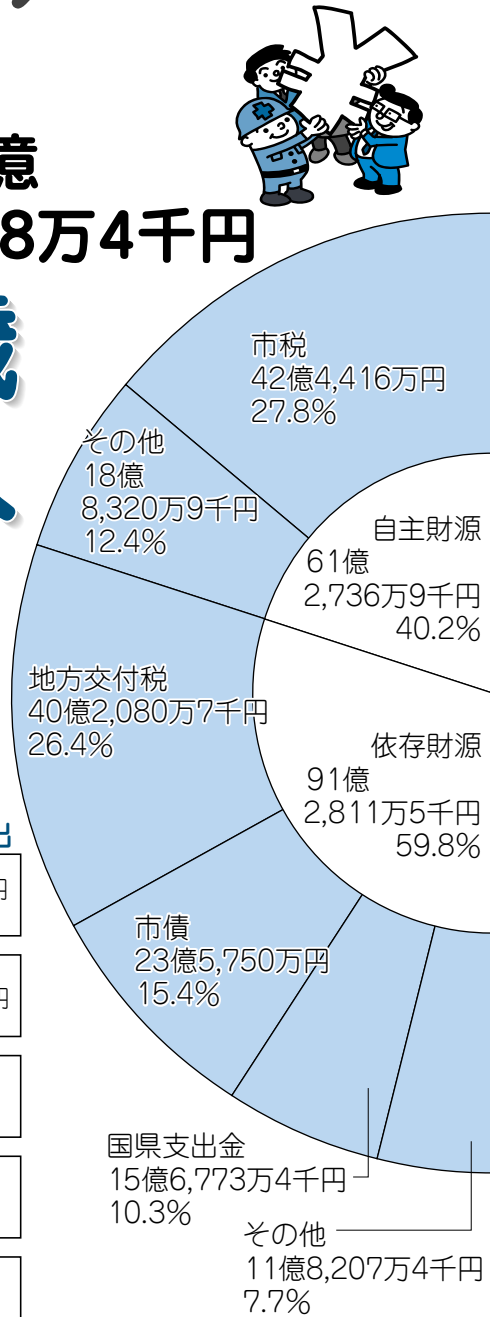
平成19年度  
予算の進みぐあい

歳入		予算額	収入支出済額	歳出	
130億1,783万4千円	71億2,961万1千円	一般会計	53億2,770万6千円	130億1,783万4千円	
	54.8%		40.9%		
45億4,248万6千円	20億522万1千円	国民健康保険特別会計	18億3,455万5千円	45億4,248万6千円	
	44.1%		40.4%		
44億3,466万8千円	19億5,028万円	老人保健特別会計	16億8,884万9千円	44億3,466万8千円	
	44.0%		38.1%		
30億6,854万5千円	14億1,684万8千円	介護保険特別会計	11億8,991万2千円	30億6,854万5千円	
	46.2%		38.8%		
13億6,393万6千円	7億1,041万9千円	水道事業会計(企業)	3億9,929万2千円	13億4,162万8千円	
	52.1%		29.8%		
3,920万1千円			1億8,528万3千円	6億6,109万円	
			28.0%		
7億1,055万円	3億1,820万6千円	病院事業会計(企業)	3億1,851万円	7億1,055万円	
	44.8%		44.8%		
2,000万円			718万7千円	2,748万5千円	
			26.1%		

(企業会計の上段は収益的、下段は資本的)

152億  
5,548万4千円

歳入



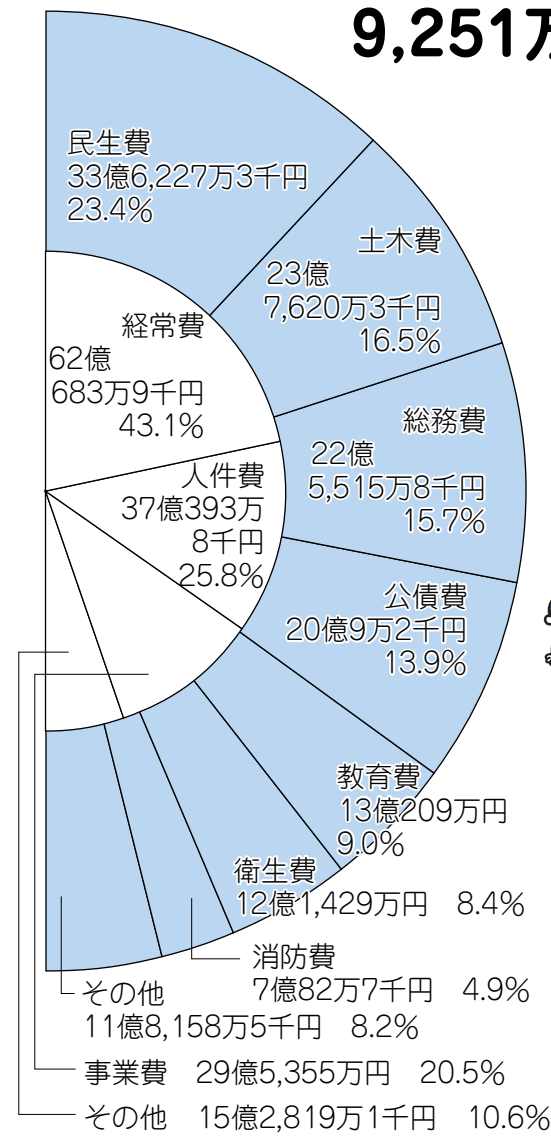
市の財産

- (9月30日現在)
- 土地 677,531 m<sup>2</sup>
  - 建物 161,246 m<sup>2</sup>
  - 車両 190 台
  - 出資金・積立金 52億741万9千円

6千円を  
次年度繰越

143億  
9,251万8千円

歳出



市債

- (長期借入金・9月30日現在)
- 一般会計 169億9,018万9千円
  - 水道事業会計 68億4,600万2千円
  - 病院事業会計 3,129万円
  - 合計 238億6,748万1千円

市では条例に基づいて財政事情を年2回公表し、市民皆さんに納めていただいた税金の使われ方などをお知らせしています。“市の家計簿”はどうなっているのでしょうか。平成18年度の決算状況と平成19年度予算の進みぐあい(4月1日~9月30日)などについて見てみましょう。

平成18年度は前年度に比べて市税収入などが増加した一方で、地方交付税が減少するなど依然として厳しい財政状況の中、行財政改革大綱に沿った徹底的な経費節減に努めながら、限られた財源を各種施策にバランスよく投入しました。一般会計は、歳入総額152億5,548万4千円、歳出総額143億9,251万8千円で、いずれも前年度に比べて5.3%の増です。歳入総額と歳出総額の差し引き8億6,296万6千円は、次年度に繰り越しとなります。歳入の構成比は、市税が最も多く、続いて地方交付税、市債、国庫支出金と続きます。一方歳出では、民生費、土木費、総務費の順となっています。主な事業は、子育て総合支援センターの改修や市立公園の整備、家庭用小型合併処理浄化槽の設置補助、消防ポンプ車の配備などで、だれもが安心して暮らせる快適なまちづくりを積極的に進めました。なお、4つの特別会計と2つの企業会計の決算状況は下表のとおりです。



平成18年度  
特別・企業会計決算状況

(数字は消費税を含む 単位:千円)

会計名	歳入	歳出	差引額
国民健康保険特別会計	4,417,286	3,963,843	453,443
老人保健特別会計	4,188,404	4,086,020	102,384
介護保険特別会計	2,731,603	2,652,075	79,528
清澄簡易水道事業特別会計	12,937	4,747	8,190
水道事業会計(企業)	1,397,202	1,311,347	85,855
	41,137	544,425	△ 503,288
病院事業会計(企業)	669,983	670,223	△ 240
	-	5,742	△ 5,742

※資本的収入が資本的支出に不足する額5億903万円は、「過年度分損益勘定留保資金」と「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額」で補てんしました